

## 第二期推進会議2年の 任期を終えるにあたって

湘南大庭地区郷土づくり推進会議  
議長 山野邊 國雄

2014年4月から第一期から引き続き議長を引き受けさせていただき、早2年となり、まもなく委員改選の時期を迎えます。

この2年を振り返ると第一期から引き続いて実施した5事業、①健康なんでも相談事業 ②「ポイ捨て無くし隊」支援事業 ③歩道の段差解消事業 ④中央けやき通り景観保全事業 ⑤健康遊具設置事業（遠藤公園・駒寄公園）を継続して、計画的に実施して参りました。

また、急激に高齢化が進む湘南大庭地区において、団塊の世代が後期高齢者に該当する10年後を見据え、湘南大庭地区のまちづくりテーマである、「住みたい 住み続けたいまち 湘南大庭」を実現するための三つの柱を（1）「高齢者支援」、（2）「子ども育成支援・子育て支援」、（3）「コミュニティ活動の活性化」と定めて、コミュニティ部会、シニアサポート部会、の二つの部会と関係する地域団体が協力し、工夫をしながら課題解決に向けての議論を進めてまいりました。

この2年間の活動において、湘南大庭地区郷土づくり推進会議の役割を具現化するため、定例会や部会での議論を踏まえ、2回の全体集会を開催し、地域にお住まいのみなさんの意見を伺い、これを集約して、地域の課題を把握し、課題解決に向けた方向性を検討し、その結果について、3月末に市長に提案及び報告をさせていただきました。

なお、詳細につきましては、2頁以降の紙面に記載をさせていただいておりますが、郷土づくり推進会議として、これまでの取り組み結果を踏まえ、平成28年度以降取り組む6つの事業を提案させていただきました。今後も通算3年間の活動実績を踏まえ、継続した取り組みを続けていきたいと考えております。

湘南大庭地区推進会議が地区のまちづくり課題解決に向けて考え続ける地域団体として活動ができますよう、今後ともみなさまのご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



# 湘南大庭地区全体集会在開催されました!

2016年2月20日(土) 湘南大庭市民センター小ホールにおきまして、湘南大庭地区全体集会在開催されました。

最初に、議長挨拶、委員の自己紹介に引き続き、「住みたい 住み続けたいまち 湘南大庭」の実現を目指して、「高齢者支援」「子ども・子育て育成支援」「コミュニティ活動の活性化」をまちづくりの3本の柱と定め、その課題・対処方法等について、これまでの3年間の郷土づくり推進会議における議論を踏まえ、山野邊議長より全体報告を行いました。



委員の自己紹介



全体報告

全体報告の後は、「コミュニティ活動の活性化」「高齢者支援」の2つの部会ごとに、現行委員の任期の2年間に湘南大庭地区の課題や問題点を整理し、今後の実施事業について検討を進めてきた内容を、岡田部会長、水島部会長より報告させていただきました。



コミュニティ部会報告



シニアサポート部会報告



郷土づくり推進会議として、全体報告並びに部会報告の結果を踏まえ、今後取り込む6つの事業を提案させていただきました。

- (1) 高齢者などを見守るしくみの構築
- (2) インターネットとロボットの活用
- (3) 諸団体発行の回覧・配布物の統合
- (4) 有志参加型自治会への転換
- (5) 健康寿命を延ばすためのラジオ体操の普及
- (6) 24時間対応型高齢者相談事業の新設



最後に、全体集会に参加された皆様との意見交換を行いました。  
発言された方から出された意見は大きく分けると次のとおりです。

- (1) 高齢化対策について
- (2) 地区内への若者や現役世代の定住化について
- (3) 交通アクセスの強化について
- (4) 格差社会におけるまちづくりのあり方について
- (5) 団塊の世代を活用した地域活性化について
- (6) 自治会・町内会内のボランティアグループやサークルなどを活用した、良好な自治会・町内会活動を永続的に維持する運営方法について



これらの意見を踏まえ、山野邊議長及び部会長からは、いずれのご意見についての課題は難しい問題が多く、すぐに解決していくことは困難だと思う。本日出席の皆様をはじめ、地域の皆様からのアイデアやご意見をいただきながら、我々も一緒になって課題解決に向けて考えていきたいとの回答をさせていただきました。



質問の様子



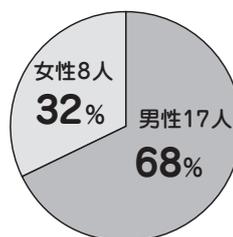
回答の様子

当日は、雨天にも関わらず70名を超える多くの方にご参加いただきました。帰り際に数名の参加者の方からは、今回の全体集会に参加してみて、郷土づくり推進会議の委員として参加し、今後のまちづくりの議論に加わりたいとのうれしい感想が寄せられました。

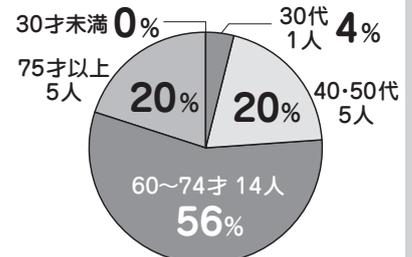
## 平成27年度 湘南大庭地区全体集会 アンケート等 集計結果

(参加者72名中25名回収)

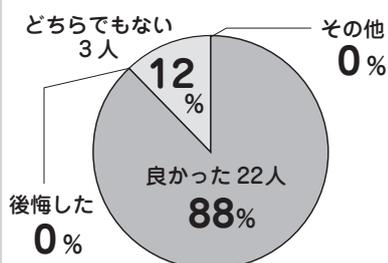
### 回答者性別



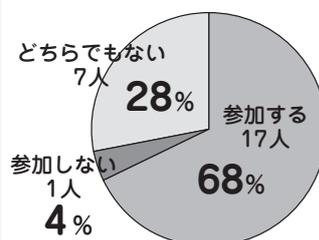
### 回答者年齢



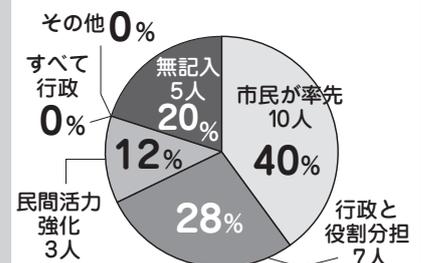
### 参加した感想



### 次回参加しますか



### 地域での市民の役割



# 平成27年度 全体集会湘南大庭地区まちづくりについての意見提案

(書面提出分複数意見)

## ①若者を増やすことも必要

◎辻堂駅周辺の渋滞の解消（若者世代の流出につながっている）。

- 行政サービスの土日夜間への拡大。
- 自治会・防災等コミュニティ活動の負担軽減。
- 湘南大庭地区の良い面をPRすべき。

## ②湘南大庭地区は都心との交通アクセスが悪く、これでは若者も定住しない。

◎若者を定住させるためには「鉄道駅の誘致等交通アクセスの強化」が必要。

- 高齢者の運転は大変危険。地区内循環の無料バスの開設などが必要。

## ③市民・地域・行政が一丸となって「みんながつくる湘南大庭のまちづくり」を目指すべき

◎湘南大庭は、市民主導でまちづくりを始めているので、地区内の市民や行政とも連携しながら良いまちづくりを進めていきたい。

- コミュニティーセンターの設置を考えるべき。
- 湘南大庭がシニアの活躍するモデル地区になって欲しい。
- 湘南大庭のまちづくりには、地域資源でもある保健医療センター・市・大学・市民団体との連携が必要である。

## ④今後の郷土づくり推進会議における発表の場で、地区内・地区外を問わず先進事例に基づいた問題提起が必要と思う。

## NHKテレビおはよう日本さんから 郷土づくり推進会議が取材を受けました！

3月4日（金）午前7時10分ごろから10分間程度、NHKテレビおはよう日本「7時台のニュース」の「ロボットタクシー」の特集コーナーでインタビューなどの模様が紹介されました。



ロボットタクシーは、自動運転技術を使用した無人タクシー事業を高齢化が進む地域で展開することを目指しております。無人なので、乗務員不足に悩むことなく、地域の需要に応じて車両を増やすことが可能なほか、運賃面でも、「従来のタクシー事業では人件費が原価の大部分を占めるといわれますが、乗務員の人件費がかからないロボットタクシーが実現すれば、安価な交通手段を地域に提供することが可能」なため、地形の高低差が大きく急激に高齢化が進む湘南大庭地区では、1日も早い実用化が望まれるとのコメントをさせていただきました。



最後にご協力いただきました皆様、お忙しいなか大変ありがとうございました。

